

ジェネリック・スキルに効果的な福祉系大学の諸活動と今後の課題

—卒業生の職務満足度調査をもとに—

○ 関西福祉科学大学 橋本 有理子 (4381)

柿木 志津江 (関西福祉科学大学・4238)、小口 将典 (関西福祉科学大学・5253)

吉田 初恵 (関西福祉科学大学・9596)、津田 耕一 (関西福祉科学大学・2231)

キーワード：ジェネリック・スキル、福祉マインド、職務満足度

1. 研究目的

2015年に公表された、日本学術会議「社会学委員会 社会福祉学分野の参照基準検討分科会」によると、社会福祉学を学ぶ学生が身につけるべき基本的要素として「福祉マインド」が掲げられている。そして、福祉マインドの中には、「ジェネリック・スキル」（以下、「スキル」とする）という、日常生活や社会生活をおくる上で必要な汎用性のあるスキルが含まれていることも示されている。したがって、福祉マインドを養い、それを発揮するためには、必然的にスキルも身につける必要がある。また産業界からも、大学で、このようなスキルを身につけた学生を養成してほしいという要望がより一層、高まってきている。

そのため、本研究では、福祉マインドを発揮するために必要なスキルに着目し、職場や仕事への満足度が高い社会人が持つスキルを検討した上で、学生時代の諸活動とスキルとの関係性から、学生時代に経験したほうがよい諸活動や今後の課題を明らかにする。

2. 研究の視点および方法

本研究では、医療・福祉分野の卒業生を対象に、職務満足度（職場満足度・仕事満足度）を高める際に効果的なスキルを検討した上で、学生時代の諸活動と各スキルとの関係性も明らかにし、学生時代のどのような活動が社会人に向けて有用であるかを探る。

調査方法は、A大学社会福祉学科卒業生のうち、卒業年度別の名簿を用いて系統抽出法で抽出した卒業生 3,000名を対象に、自記式による郵送調査法を実施した。

調査期間は、2018年11月～2018年12月であり、回収数及び有効回答数は369通であり、回収率及び有効回答率ともに12.7%であった（あて先不明86通を除く）。なお本研究では、福祉・医療関連に現在、就業している卒業生の計249名を分析対象としている。

調査項目は、職場満足度・仕事満足度については、中村ら（2012）を参考に、スキルについては、経済産業省（2010）、北島ら（2011）、西道（2011）を参考に計39項目から構成されている。また各諸活動については、亀野（2016）を参考に作成している。

3. 倫理的配慮

A大学社会福祉学科卒業生における名簿の利用については、A大学における同窓会社会福祉学科部会に、事前に研究目的・意義の説明と質問紙を提示した上で承認を得ている。

本研究は、調査対象者に「本データは厳重に管理されるとともに、統計的に処理されるため個人名は特定されないことや、研究成果を公表するが、それ以外の目的で使用しない

こと、質問紙に回答・返送した場合は本研究協力に同意したことを意味する」旨を書面にて説明し、実施した。

本研究は、関西福祉科学大学研究倫理審査委員会の承認を得ている（18-17）。

なお、本投稿内容は、共同研究者の承諾を得ている。

4. 研究結果

役職の有無によって求められるスキルも異なることから、役職の有無別で、職場満足度及び仕事満足度の高低群と各スキルとの関係性をt検定で分析したところ、各満足度を高める上で効果的なスキルとして、役職の有無に関係なく「主体性」「働きかけ力」「実行力」「規律性」「ストレスコントロール力」「自己省察力」、役職が無い場合は「創造力」「状況把握力」「発信力」、役職が有る場合は「課題発見力」「傾聴力」があげられた。

また、学生時代の諸活動と各スキルとの関係性を明らかにするために集計したところ、「実習・インターンシップ」「ボランティア活動」「アルバイト」「ゼミ活動（課外活動）」「部活（サークル）活動」は各スキルを高める上で効果的であった。また、「主体性」「実行力」は各諸活動から高められやすい一方で、「創造力」「発信力」「ストレスコントロール力」は各諸活動から比較的に高められにくいことがわかった。

5. 考察

役職の有無から、職場満足度・仕事満足度を高める上で効果的なスキルに一部違いが見られたが、役職の有無に関係なく効果的な「ストレスコントロール力」や役職がない場合に効果的な「創造力」「発信力」は、本研究で提示した諸活動から高まりにくいことから、大学教育だけでなく、その先の職場においても高められる仕組みを検討する必要がある。

引用文献

- ・ 亀野 淳「大学入学時のジェネリック・スキルを規定する要因分析：北海道大学1年生に対する調査結果をもとに」高等教育ジャーナル：高等教育と生涯学習 23、71-78、2016
- ・ 経済産業省「社会人基礎力育成の手引き」2010
- ・ 北島洋子他「看護系大学生の社会人基礎力の構成要素と属性による相違の検討」大阪府立大学看護学部紀要 17(1)、13-23、2011
- ・ 中村悦子他「病院職員の職務満足とその影響要因」新潟青陵学会誌 4(3)、83-92、2012
- ・ 日本学術会議 社会学委員会 社会福祉学分野の参考基準検討分科会
「大学教育の分野別質保証のための教育課程編成上の参考基準 社会福祉学分野」2015
- ・ 西道 実「社会人基礎力の測定に関する尺度構成の試み」プール学院大学研究紀要 51、217-228、2011

付記

本研究は、2018年度関西福祉科学大学「社会福祉の魅力発信プロジェクト事業」助成による研究成果の一部である。